

「公立大学法人横浜市立大学附属病院入院患者等食事療養提供業務委託」
公募型プロポーザル特定結果について

横浜市立大学附属病院では、「公立大学法人横浜市立大学附属病院入院患者等食事療養提供業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定しました。

令和3年9月30日までに3社の応募がありましたが、10月22日までに提案書の提出を行ったのは1社でした。

令和3年11月18日に「公立大学法人横浜市立大学附属病院入院患者等食事療養提供業務委託プレゼンテーション及び第二次評価委員会（以下、委員会）」を開催しました。

委員会での評価の結果、提案者の評価が妥当であると認められ、受託候補者として特定しました。

1 契約相手方

株式会社 ニッコクトラスト

2 評価結果

	提案者	評価点数
1	株式会社 ニッコクトラスト	1,936/2,400

※評価委員は、6名（1名欠席）

※評価委員会事務局：物品管理担当

3 評価基準

評価項目	評価配点	評価のポイント
提案に対する基本的な考え方	20	当院の患者取り違え事故を強く認識した基本運営方針があるか。
調理・衛生管理・教育関連業務	250	病院の食事療養という観点で、適切な計量調理、衛生管理が行えるか。トラブル、苦情など積極的に関与し、適切な患者対応が行えるか。
院内保育所給食運営業務	10	アレルギー等乳幼児個々の必要性に対する食事提供が可能か。
指揮管理体制及び人員配置	80	質の高い食事提供を安定的に維持できる体制が整備されているか。
自由提案	20	実現可能な魅力的な提案があるか。
提案金額	20	安価で高レベルの食事療養提供業務を行えるか。

※配点は審査員1名あたりの点数：合計400点

※満点：400点×6名＝2400点